

林業普及週間現地情報 (7/1 ~ 7/31)

森林管理課

令和3年度 ウラジロエノキの発芽調査について

7月15日(木)

令和3年度林業技術現地適応化事業で行っているウラジロエノキの育苗試験について、7月15日に発芽調査を行った。

本試験は、令和3年6月3日に開催された林業普及員総合研修において、糸満市苗畑で播種を行ったものであり、播種後1.5ヶ月の発芽調査となる。

結果は、試験ポット250鉢（1鉢2粒播種）のうち、発芽していたのは44鉢46本で、発芽率としては、9.2%であった。

一方、対照区として設置したネットハウス内の27鉢の発芽率は74%あり、順調に成長している。

試験区のポットには上部には水がたまりコケが発生しているものが多数あり、常時水にさらされた結果、対照区より発芽率が悪くなっているのではないかと考えられた。

今後も定期的に状況を確認していきたい。



試験区



対照区

(報告者：南部林業事務所 寺園、眞鍋)